

入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和6年1月26日

分任支出負担行為担当官
網走西部森林管理署西紋別支署長 荒川 和也

1 工事概要等

本工事は、施工パッケージ型積算方式の試行工事である。

本工事は、現場閉所による週休2日の試行工事（発注者指定方式）である。

本工事は、受発注者間の情報共有システムの活用工事である。

本工事は、ICT技術の活用を図るため、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用するICT活用工事（発注者指定型）である。

本工事における林道土工において、ICT建設機械*を用いた施工を行い、ICTを用いた3次元出来形管理等の施工管理を実施し、それらで得られた3次元データを納品するものとし、詳細については特記仕様書によるものとする。

ただし、施工現場の環境条件により、ICT建設機械による施工が困難となる場合は従来型建設機械による施工を実施してもICT活用工事とする。

なお、受注者の希望によるICTの活用にかかる費用（付帯構造物設置工、法面工、作業土工（床掘））については、設計変更の対象とし詳細については特記仕様書によるものとする。

*ICT建設機械とは、3次元MC又は3次元MG建設機械のこと。

なお、MCは「マシンコントロール」、MGは、「マシンガイダンス」の略称である。

(1) 工事名 札久留南14線沢林道災害復旧工事（電子入札対象案件）

(2) 工事場所 紋別郡滝上町サクルー原野

【点在箇所】

札久留南14線沢林道 1号箇所

札久留南14線沢林道 2号箇所

(3) 工事内容

土工	109m
溝渠工	25m
擁壁工	68m
任意仮設工	1式

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和7年3月5日

(5) 本工事の入札は、入札価格について品質・安全等の確保がなされないおそれがある極端に低価格での調達を見込んでいないか等を厳格に調査する特別重点調査の試行対象である。

- (6) 本工事の入札は、電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (7) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (8) 本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、令和6年5月7日まで余裕期間を見込んだ工事である。
なお、余裕期間の技術者の配置は要しないものとする。
また、余裕期間内に、施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。
- (9) 主任技術者の専任に係る取扱いについては、工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事又は施工にあたり相互に調整を要する工事で、かつ、工事現場の相互の間隔が直線距離で10km程度又は移動時間60分程度の近接した場所において同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項により、同一の専任の主任技術者がこれらの建設工事を管理することができるものとする。
なお、この場合において、同一の主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事を含む場合は、原則2件程度とする。ただし、監理技術者には適用しない。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、予決令第70条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 令和5・6年度の北海道森林管理局における土木一式工事に係るB等級、A等級又はC等級の一般競争参加資格の認定を受けている者(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、北海道森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること)。
- (3) 会社更生法に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者((2)の再認定を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 平成20年4月1日から令和5年3月31日までの15年間に元請けとして、以下に示す契約金額500万円(消費税込み)以上(路体強化工は契約金額に制限なし。)の同種工事を施工した実績を有すること(経常建設共同企業体が同種工事を施工した場合における構成員の実績については、出資比率が20%以上である構成員に限り、当該実績を当該構成員の実績として認める。)。なお、当該実績が森林管理局長等(林野庁長官、森林技術総合研修所長、森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長をいう。以下同じ。)が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」(平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知)第4の3に規定する工事成績評定表の評定点(以下「評定点」という。)が65点未満

のものは実績として認められない。

經常建設共同企業体にあつては、すべての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

同種工事：森林土木工事（治山事業における溪間工事・山腹工事、林道規程の構造・規格に準ずる保安林管理道もしくは作業道の新設工事、林道事業における新設、改良、災害復旧工事、特殊修繕）

- (5) 次に掲げる基準をすべて満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法（昭和24年法律第100号）に基づき当該工事に配置できること。

ただし、建設業法第26条第3項に規定する工事については、専任で配置できること。また、建設業法第26条第2項に規定する工事については、専任の監理技術者を配置できること。

なお、監理技術者にあつては、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、次に掲げる③を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

また本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 1級土木施工管理技士又は2級土木施工管理技士もしくはこれと同等以上の資格を有する者であること。

- ② 平成20年4月1日から令和5年3月31日までの15年間に、(4)に掲げる工事の経験を有する者であること。

なお、当該工事が森林管理局長等が発注した工事のうち入札説明書に示すものである場合にあつては、工事成績評定の評定点が入札説明書に示す点数未満であるものは経験として認められない。

- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

- (6) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、北海道森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭和59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負指名停止措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。

- (7) 北海道森林管理局管内の森林管理（支）署長が発注した同種工事で、令和2年4月1日から令和5年3月31日までの3年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本関係又は人的関係がある建設業者でないこと。（入札説明書参照）

- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。（入札説明書参照）

- (10) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、北海道森林管理局管内（北海道内）に所在すること。また、經常建設共同企業体として申請書及び資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、上記区域内であること。

- (11) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるもの

として、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下の届出をしていない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。

- ① 健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 条の規定による届出
- ② 厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出
- ③ 雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争入札の参加希望者は、上記 2 に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書及び資料を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

①提出期間：令和 6 年 1 月 29 日から令和 6 年 2 月 9 日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和 63 年法律第 91 号）第 1 条第 1 項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除く。）の 9 時 00 分から 17 時 00 分まで。

また、申請書及び資料については、提出期間の中で極力早めに提出願います。

②提出先：〒099-5603 紋別郡滝上町字滝ノ上原野 3 線北 1 番地
網走西部森林管理署西紋別支署 業務グループ（土木担当）
電話：050-3160-5765
メールアドレス：h_nisimonbetu@maff.go.jp

③その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵便又は FAX によるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書及び資料は入札説明書に基づき作成すること。

(4) (2)の①に規定する期間内に申請書及び資料を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争入札に参加できない。

4 入札手続等

(1) 担当部局

〒099-5603 紋別郡滝上町字滝ノ上原野 3 線北 1 番地
網走西部森林管理署西紋別支署 業務グループ（土木担当）
電話：050-3160-5765
メールアドレス：h_nisimonbetu@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の交付期間及び方法

①交付期間：令和 6 年 1 月 26 日から令和 6 年 2 月 29 日まで（休日を除く。）の 9 時 00 分から 17 時 00 分まで（12 時から 13 時までを除く。）。

②方法：原則として、インターネットを利用する方法により交付するものとする。

https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/ippan_nisimonbetu.html

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を持参すること。郵送等の持参以外の方法による提出は認めない。

① 電子入札システムによる場合

入札開始日時 令和6年2月27日9時00分

入札締切日時 令和6年3月1日11時00分

② 紙入札方式により持参する場合は、令和6年3月1日11時00分に網走西部森林管理署西紋別支署入札室へ持参の上、入札すること。

③ 開札は、令和6年3月1日11時00分に網走西部森林管理署西紋別支署において行う。

④ 紙入札方式による競争入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

5 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付(保管金の取扱店 日本銀行紋別代理店)。

ただし、以下の条件を満たすことにより契約保証金の納付に代えることができる。

ア 利付き国債の提供(保管有価証券の取扱店 日本銀行札幌東代理店)

イ 金融機関若しくは保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。)の保証(取扱官庁網走西部森林管理署西紋別支署)

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

なお、電子証書等(電磁的記録により発行された保証証書等をいう。)を利用する際は、落札者は電子証書等閲覧サービス上にアップロードされた電子証書等を閲覧するために用いる契約情報及び認証情報を契約担当官等に提供し、契約担当官等は当該契約情報及び認証情報を用いて当該電子証書等を閲覧する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システム等により提出すること。紙入札方式の場合は、入札書とともに工事費内訳書(様式自由)を提出すること。なお、当該工事費内訳書未提出の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

① 本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者が行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

② 無効の入札を行った者を落札者としたことが明らかとなった場合には、落札決定を取り消す。

③ 分任支出負担行為担当官から競争参加資格のあることを確認された者であっても、開札の時に上記2に掲げる資格がない場合は、競争参加資格のない者に

該当する。

- ④ 上記①の場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止若しくは第10の規定に基づく書面又は口頭での警告又は注意の喚起を行うことがある。
- (5) 落札者の決定方法
落札者の決定は、競争参加資格の確認がなされた者の中で予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格では当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする可能性がある。
- (6) 配置予定監理技術者の確認
落札者決定後、CORINS（一般財団法人日本建設情報総合センターの工事实績情報システム）等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を締結しないことがある。なお、分任支出負担行為担当官によりやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定監理技術者等の変更は認められない。
- (7) 契約書作成の要否 要。
- (8) 関連情報を入手するための照会窓口 上記4の(1)に同じ。
- (9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
上記2の(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3の(2)により技術審査資料等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (10) 資料の内容のヒアリング
資料の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。
- (11) 本案件は、申請書及び資料の提出、入札を電子入札システムで行うものであり、その詳細については、入札説明書及び「電子入札システム運用基準（建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務）」（平成16年7月29日付け16林政政第269号林野庁長官通知）による。
- (12) 発注者綱紀保持対策について
農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

(不当な働きかけ)

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指定すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

(13) 詳細は入札説明書による。

また、入札に参加を希望する者は、北海道森林管理局ホームページに掲載されている競争契約入札心得を熟知のうえ、入札に参加すること。

掲載場所：北海道森林管理局 > 公売・入札情報 > 競争参加資格関係・入札参加者への注意事項等 > 資料7：北海道森林管理局競争契約入札心得

(14) 本公告に記載のない事項については、北海道森林管理局競争契約入札心得による。

お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、北海道森林管理局ホームページ

(<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/keiyaku/contract.html>)
をご覧ください。

入札筆記書

調達案件番号

003801015020230005

調達案件名称

札久留南14線沢林道災害復旧工事

業者名称	業者区分	第1回入札金額	結果
(株)菊地組		107,500,000	落札

結 果

落札者決定

入札執行月日

令和06年3月1日

部 署

北海道森林管理局網走西部森林管理署 西紋別支署

入札書比較価格 (税抜き) 109,195,000

予定価格 (税込み) 120,114,500

調査基準価格 (税抜き) 98,538,030

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行担当署名

荒川 和也

立会・確認担当署名

西梅 慶臣

令和5年度

積算内訳書

路線名 札久留南14線沢林道 支線名

工事名 札久留南14線沢林道災害復旧工事

施工地 北海道紋別郡滝上町字サクル一原野
国有林70林班外

森林管理局 北海道森林管理局
森林管理署 網走西部森林管理署
事務所名等 西紋別支署

明 細 表

1	土工	1号箇所					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		網走西部森林管理署	西紋別支署	北見(豪)	3	滝上	63
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
41	[土 工]		48.90	m	0	0	
4359	切土 砂・砂質土・粘性土・礫質土	<small>作業種別：地山の掘削、施工土量：5,000m3未満、制限の有無：-、障害なし</small>	6.00	m3	660	3,960	
8047	掘削【施工パ・切土・砂・砂質土・粘性土・礫質土・ICT】	施工パッケージ単価計算参照	2.00	m3	1,213	2,426	
4191	盛土敷均し・締固め	ブルドーザ11t級「排出ガス対策型(第1次基準値)」	56.00	m3	372	20,832	
8042	路体(築堤)盛土【施工パ・ICT】	施工パッケージ単価計算参照	18.00	m3	256	4,608	
4238	盛土法面整形工(削り取り整形) 砂・砂質土・粘性土	バックホウ山積0.8㎡、排出ガス対策型(第2次基準値)	89.00	m2	459	40,851	
8044	法面整形【施工パ・盛土法面・ICT】	施工パッケージ単価計算参照	29.00	m2	868	25,172	
3742	種子吹付工(S3)	施工規模250m2未満、週休2日補正係数(1.02)	118.00	m2	346	40,828	
7005	路盤工(上層) 敷均し・締固め(敷厚t=20cm)	<small>①200E0～80mm、10%別置、ダンプトラック10t車(良好)L=38.1km、バックホウ山積0.8㎡、排出ガス対策型(第2次基準値)</small>	40.00	m3	12,526	501,040	
4285	路床内法仕上工 H=20cm	バックホウ0.8m3級「排出ガス対策型(第2次基準値)」	49.00	m	186	9,114	
7004	路床内切土法面整形工	礫質土	70.00	m2	557	38,990	
7006	路床暗渠工	再生骨材(0～80mm)=0.7m3、ダンプトラック10t車(良好)L=38.1km	5.00	m	2,114	10,570	
7007	運搬残土 砂・砂質土・粘性土・礫質土 L=0.7km	1万m3未満、制限なし、障害なし、ダンプトラック10t積	31.00	m3	984	30,504	
4194	残土敷均し・締固め	ブルドーザ11t級「排出ガス対策型(第1次基準値)」	31.00	m3	312	9,672	
4244	残土法面整形工 礫質土	バックホウ山積0.8㎡、排出ガス対策型(第2次基準値)	48.00	m2	231	11,088	
頁 計						749,655	
計						[749655]	749,000
割出単価						15,316	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				85,553	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				180,862	
	金額計の内	形成材料				3,776	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				18,604	

明 細 表

2	溝渠工	1号箇所					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		網走西部森林管理署	西紋別支署	北見(豪)	3	滝上	63
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
42	[溝 渠 工]		8.00	m	0	0	
7016	ボックスカルバート設置	ボックスカルバート3,500×3,000×1,000(T-14)、375ℓ-ウレ-600系(油圧収縮ジブ型)短形	8.00	m	1,226,230	9,809,840	
7017	基床工 敷厚t=30cm	再生骨材(0~80mm) 20%割増、ダンプトラック10t車(良好)L=38.1km	33.00	m2	4,372	144,276	
8003	埋戻し【施工パ・裏込工(1m≦W1<4)】	施工パッケージ単価計算参照	68.00	m3	1,758	119,544	
8004	コンクリート【施工パ・C-4P 混B】	施工パッケージ単価計算参照	6.60	m3	42,320	279,312	
8005	型枠【施工パ】	施工パッケージ単価計算参照	4.00	m2	7,734	30,936	
8015	モルタル練【施工パ】	施工パッケージ単価計算参照	0.70	m3	81,420	56,994	
8006	消波根固めブロック据付け【施工パ・護床ブロック据付工】	施工パッケージ単価計算参照	25.00	個	4,036	100,900	
3394	護床ブロック(0.466t/個)	900×900×360mm	25.00	個	13,500	337,500	
4263	機械床掘 砂・砂質土・粘性土・礫質土	バックホウ山積0.8㎡、超低騒音型、排ガス対策型(第3次基準値)、障害なし、自立式	45.00	m3	390	17,550	
8043	床掘り【施工パ・砂・砂質土・粘性土・礫質土・ICT】	施工パッケージ単価計算参照	15.00	m3	441	6,615	
8003	埋戻し【施工パ・裏込工(1m≦W1<4)】	施工パッケージ単価計算参照	17.00	m3	1,758	29,886	
8010	コルゲートパイプ【施工パ・コルゲートパイプφ1,800mm撤去】	施工パッケージ単価計算参照	12.00	m	5,276	63,312	
3730	建設副産物処理費	金属類	3.40	t	6,000	20,400	
	頁 計					11,017,065	
	計		[11017065]			11,017,000	
		割出単価				1,377,125	
(備考)	金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					715,355	
	金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					84,503	
	金額計の内 形成材料					581,811	
	金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)					56,428	

明 細 表

3	擁壁工	1号箇所					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		網走西部森林管理署	西紋別支署	北見(豪)	3	滝上	63
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
43	[擁 壁 工]		22.00	m	0	0	
8049	コンクリート【施工パ・C-4P 混B】(擁壁)	施工パッケージ単価計算参照	175.40	m3	33,920	5,949,568	
7052	基礎工(敷厚15cm)	割栗石(50~150mm)補正率+14%、ダンブトラック10t車(良好)L=46.5km	10.20	m2	3,030	30,906	
8005	型枠【施工パ】	施工パッケージ単価計算参照	199.00	m2	7,734	1,539,066	
7025	丸太式残存型枠工	土留・擁壁用、太鼓落材使用、皮はぎ加工含む、切断ロス含む	99.00	m2	15,237	1,508,463	
7023	足場工	枠組足場(手すり先行型):96掛m2、単管傾斜足場:100掛m2	1.00	式	876,700	876,700	
4333	伸縮目地取付(樹脂発泡体 t=10mm)		16.00	m2	2,024	32,384	
556	硬質塩化ビニール管(VU)	呼径50 D60×t1.8mm	10.00	m	253	2,530	
3357	水抜フィルター	VP・VU50用	9.00	個	420	3,780	
3358	水抜用逆流防止弁	ウィープホール(50mm×200mm)	9.00	個	1,230	11,070	
4263	機械床掘 砂・砂質土・粘性土・礫質土	バックホウ山積0.8m、超低騒音型、排ガス対策型(第3次基準値)、隣害なし、自立式	399.00	m3	390	155,610	
8043	床掘り【施工パ・砂・砂質土・粘性土・礫質土・ICT】	施工パッケージ単価計算参照	133.00	m3	441	58,653	
8007	埋戻し【施工パ・裏込工(1m≦W1<4)擁壁	施工パッケージ単価計算参照	299.00	m3	1,758	525,642	
8004	コンクリート【施工パ・C-4P 混B】	施工パッケージ単価計算参照	1.70	m3	42,320	71,944	
8005	型枠【施工パ】	施工パッケージ単価計算参照	12.00	m2	7,734	92,808	
4291	コンクリート取壊し工 無筋	コンクリートブレーカ20kg級	7.60	m3	28,472	216,387	
頁 計						11,075,511	
計							
割出単価							
(備考)							

明 細 表

3	擁壁工	1号箇所					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		網走西部森林管理署	西紋別支署	北見(豪)	3	滝上	63
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4295	取壊しコンクリート殻処理工(集積・積込)	<small>バックホウ山積0.8m(平積0.6m)「積出」スリ集型(第1次基準積)」「タンブ別途計上)</small>	7.60	m3	1,404	10,670	
3731	建設副産物処理費	コンクリート殻	17.90	t	2,500	44,750	
頁 計						55,420	
計						[11130931]	11,130,000
割出単価						505,909	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		3,894,906	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		190,779	
	金額計の内	形成材料				5,979,893	
	金額計の内	機械賃料		週休2日補正係数(1.04)		177,642	

明 細 表

5	指定仮設工	1号箇所					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		網走西部森林管理署	西紋別支署	北見(豪)	3	滝上	63
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
46	[指定仮設工]		20.00	m	0	0	
7019	砂利敷均し(通勤路の補修)	切込採石(0~80mm)、ダンプトラック10t車(良好)L=38.0km	6.00	m3	9,047	54,282	
頁 計						54,282	
計						[54282]	54,000
割出単価						2,700	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		246	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		12,948	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

○ 1 # 1号箇所

11	間接工事費 共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	0	処分費等・飛行経費	23,520	掘削、門扉工場原価・別途製作する機組立	0
(構造)	T 直接工事費(+)	25,249,000	o 適用諸経費率		8 道路工事		
	A 積上仮設費等(+)	0	a 原定率共通仮設費率(%)		11.14		
	S 対象額算定組込経費(+)	0	b 施工地域補正係数		1.3		
	H 対象額算定除外経費(-)	0	c 週休2日補正係数		1.04		
			d ICT施工補正係数		1.20		
	P 定率仮設費算定対象額	25,249,000	e 採用仮設費率 a * b * c * d		18.07		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7010	敷鉄板運搬費	総重量24.1t基地～現場L=48.6km 積込・取卸費含む	1.00	式	285,344	285,344	
7011	建設副産物 運搬費(コンクリート殻)	ダンプトラック10t車(良好)L=50.1km	7.60	m3	12,216	92,841	
7012	建設副産物 運搬費(金属屑)	雨量計損料、雨量計記録用紙は別途計上	1.00	車	23,520	23,520	
4805	雨量計設置・撤去	自記式雨量計	1.00	回	32,536	32,536	
3466	雨量計損料	1ヶ月巻	181.00	日	1,210	219,010	
3467	雨量計記録用紙		6.00	月	1,380	8,280	
3735	保守点検費(掘削ICT)		1.00	式	10	10	
3736	保守点検費(路体盛土ICT)		1.00	式	113	113	
3737	保守点検費(床掘りICT)		1.00	式	777	777	
3738	保守点検費(法面成形ICT盛土部)		1.00	式	237	237	
3740	システム初期費(バックホウ)		1.00	式	598,000	598,000	
3741	システム初期費(ブルドーザ)		1.00	式	548,000	548,000	
	定率現場環境改善費	(T + S) * 1.30 %	1.00	式		328,000	
	小計	2136668				2,136,000	
	定率共通仮設費	P * 18.07 %	1.00	式		4,562,000	
	計					6,698,000	
(備考)	(参考) 金額計の内労務費の金額			0 %割増		62,000	

明 細 表

6	土工	2号箇所					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		網走西部森林管理署	西紋別支署	北見(豪)	3	滝上	63
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
41	[土 工]		60.00	m	0	0	
4359	切土 砂・砂質土・粘性土・礫質土	<small>作業種別：地山の掘削、施工土量：5,000m3未満、制限の有無：-、障害なし</small>	5.00	m3	660	3,300	
8047	掘削【施工パ・切土・砂・砂質土・粘性土・礫質土・ICT】	施工パッケージ単価計算参照	2.00	m3	1,213	2,426	
4191	盛土敷均し・締固め	ブルドーザ11t級「排出ガス対策型(第1次基準値)」	115.00	m3	372	42,780	
8042	路体(築堤)盛土【施工パ・ICT】	施工パッケージ単価計算参照	38.00	m3	256	9,728	
4238	盛土法面整形工(削り取り整形) 砂・砂質土・粘性土	バックホウ山積0.8m ² 、排出ガス対策型(第2次基準値)	105.00	m2	459	48,195	
8044	法面整形【施工パ・盛土法面・ICT】	施工パッケージ単価計算参照	35.00	m2	868	30,380	
3742	種子吹付工(S3)	施工規模250m2未満、週休2日補正係数(1.02)	140.00	m2	346	48,440	
7040	路盤工(上層) 敷均し・締固め(敷厚t=20cm)	<small>80g/㎡E=85mm、10%別置、ダンプトラック10t車(良好)L=39.8km、バックホウ山積0.8m²、排出ガス対策型(第2次基準値)</small>	36.00	m3	12,998	467,928	
4285	路床内法仕上工 H=20cm	バックホウ0.8m3級「排出ガス対策型(第2次基準値)」	60.00	m	186	11,160	
7004	路床内切土法面整形工	礫質土	47.00	m2	557	26,179	
7033	路床暗渠工	再生骨材(0~80mm)=0.7m3、ダンプトラック10t車(良好)L=39.8km	8.00	m	1,762	14,096	
4215	水路工 砂・砂質土・粘性土・礫質土	バックホウ0.8m3級、超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)	0.20	m3	1,758	351	
7034	運搬残土 砂・砂質土・粘性土・礫質土 L=0.57km	1万m3未満、制限なし、障害なし、ダンプトラック10t積	128.00	m3	984	125,952	
4194	残土敷均し・締固め	ブルドーザ11t級「排出ガス対策型(第1次基準値)」	128.00	m3	312	39,936	
4244	残土法面整形工 礫質土	バックホウ山積0.8m ² 、排出ガス対策型(第2次基準値)	180.00	m2	231	41,580	
頁 計						912,431	
計						912,000	
割出単価						15,200	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				97,357	
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				235,343	
	金額計の内	形成材料				5,032	
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				24,256	

明 細 表

7	溝渠工	2号箇所					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		網走西部森林管理署	西紋別支署	北見(豪)	3	滝上	63
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
42	[溝 渠 工]		17.00	m	0	0	
7038	ボックスカルバート設置	ボックスカルバート2,500×1,800×1,000T-14、ラフレレンスレーン60系(流注収縮ジ型)短期	17.00	m	462,216	7,857,672	
8004	コンクリート【施工パ・C-4P 混B】	施工パッケージ単価計算参照	10.10	m3	42,320	427,432	
8005	型枠【施工パ】	施工パッケージ単価計算参照	7.30	m2	7,734	56,458	
8015	モルタル練【施工パ】	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	81,420	81,420	
7042	基床工 敷厚t=25cm	再生骨材(0~80mm) 20%割増、ダンプロック10t車(良好)L=39.8km	50.00	m2	3,965	198,250	
8003	埋戻し【施工パ・裏込工(1m≦W1<4)】	施工パッケージ単価計算参照	86.00	m3	1,758	151,188	
4215	水路工 砂・砂質土・粘性土・礫質土	バックホウ0.8m3級、超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)	95.00	m3	1,758	167,010	
8004	コンクリート【施工パ・C-4P 混B】	施工パッケージ単価計算参照	1.20	m3	42,320	50,784	
8005	型枠【施工パ】	施工パッケージ単価計算参照	9.00	m2	7,734	69,606	
8013	消波根固めブロック据付け【施工パ・護床ブロック据付工】	施工パッケージ単価計算参照	9.00	個	4,036	36,324	
3394	護床ブロック(0.466t/個)	900×900×360mm	9.00	個	13,500	121,500	
8003	埋戻し【施工パ・裏込工(1m≦W1<4)】	施工パッケージ単価計算参照	238.00	m3	1,758	418,404	
4263	機械床掘 砂・砂質土・粘性土・礫質土	バックホウ山積0.8m ³ 、超低騒音型、排出ガス対策型(第3次基準値)、障害なし、自立式	80.00	m3	390	31,200	
8043	床掘り【施工パ・砂・砂質土・粘性土・礫質土・ICT】	施工パッケージ単価計算参照	26.00	m3	441	11,466	
8011	コルゲートパイプ【施工パ・コルゲートパイプφ1,000mm撤去】	施工パッケージ単価計算参照	7.20	m	4,012	28,886	
頁 計						9,707,600	
計							
割出単価							
(備考)							

明 細 表

7	溝渠工	2号箇所					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		網走西部森林管理署	西紋別支署	北見(豪)	3	滝上	63
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3730	建設副産物処理費	金属類	0.63	t	6,000	3,780	
頁 計						3,780	
計						9,711,000	
割出単価						571,235	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		1,690,857	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		146,904	
	金額計の内	形成材料				512,659	
	金額計の内	機械賃料		週休2日補正係数(1.04)		52,626	

明 細 表

10	指定仮設工	2号箇所					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		網走西部森林管理署	西紋別支署	北見(豪)	3	滝上	63
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
46	[指定仮設工]		700.00	m	0	0	
7048	砂利敷均し(通勤路の補修)	切込砕石 0~80mm、ダンブトラック10t(良好)L=38.7km、モータグレーダ3.7m級	240.00	m3	9,047	2,171,280	
頁 計						2,171,280	
計						[2171280]	2,171,000
割出単価						3,101	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		9,840	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		517,920	
	金額計の内	形成材料				0	
	金額計の内	機械賃料				0	

明 細 表

○ 2 # 2号箇所

12	間接工事費 共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	0	処分費等・飛行経費	20,120	<small>鋼桁、門扉工場原価・別途製作する標識柱</small>	0
(構造)	T 直接工事費(+)	29,070,000	o 適用諸経費率		8 道路工事		
	A 積上仮設費等(+)	0	a 原定率共通仮設費率(%)		10.99		
	S 対象額算定組込経費(+)	0	b 施工地域補正係数		1.3		
	H 対象額算定除外経費(-)	0	c 週休2日補正係数		1.04		
			d ICT施工補正係数		1.20		
	P 定率仮設費算定対象額	29,070,000	e 採用仮設費率 a * b * c * d		17.83		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7044	敷鉄板運搬費	<small>総重量28.9t、基地～原画L=48.6km、積込・取卸費含む</small>	1.00	式	358,360	358,360	
7039	建設副産物 運搬費(金属屑)	<small>小型車(2トンクラス)L=51.8km、金属屑 0.63t</small>	1.00	車	20,120	20,120	
4805	雨量計設置・撤去	<small>売り量刑損料、雨量計記録用紙は別途計上</small>	1.00	回	32,536	32,536	
3466	雨量計損料	自記式雨量計	181.00	日	1,210	219,010	
3467	雨量計記録用紙	1ヶ月巻	6.00	月	1,380	8,280	
3743	保守点検費(掘削ICT)		1.00	式	10	10	
3744	保守点検費(路体盛土ICT)		1.00	式	239	239	
3745	保守点検費(床掘りICT)		1.00	式	845	845	
3746	保守点検費(法面整形ICT盛土部)		1.00	式	286	286	
3740	システム初期費(バックホウ)		1.00	式	598,000	598,000	
3741	システム初期費(ブルドーザ)		1.00	式	548,000	548,000	
	定率現場環境改善費	(T + S) * 1.26 %	1.00	式		366,000	
	小計	2151686				2,151,000	
	定率共通仮設費	P * 17.83 %	1.00	式		5,183,000	
	計					7,334,000	
(備考)	(参考) 金額計の内労務費の金額			0 %割増		30,000	